



上智大学100周年記念ソフィアシンポジウム

人の移動と地域統合

高度人材獲得に向けたEUの地域戦略

— アジア・日本への示唆 —

主催：上智大学ヨーロッパ研究所・ジェトロ・アジア経済研究所・日EU関係科研究費研究グループ
後援：法務省、経済産業省、国際移住機関(IOM)

2012年ユーロ危機をはじめさまざまな課題に直面しているEUは、人の受け入れを契機として再生を図ろうとしています。本シンポジウムは、高度技能を持つ人々をはじめとする外国人労働力の確保に再び乗り出した欧州連合(EU)の成長戦略を検証し、日本やアジア地域全体との関連のあり方について考える試みです。

EUによる3つの戦略 - ①高度人材・専門技能者を中心とする外国人労働者受け入れ、②人の移動を促進する地域協定、③統合安定化のための域内治安政策とのバランス調整 - を考察することで、2015年の経済統合をひかえたASEAN及びアジア地域における課題を展望します。そのうえで、TPPやEUとのEPAなど、多種多様な地域連携に乗り出した日本の外交戦略形成に向けた提言をアカデミックな分野から行うことが、本シンポジウムの目的です。



12/13 (金)

13:30-17:30

SESSION 1

高度人材・ ビジネスパーソン・ 生活者の移動と欧州統合



12/14 (土)

10:00-17:30

SESSION 2

EUの移民外交 - FTA/EPAと 外国人労働力受け入れ

SESSION 3

アジアにおける 地域統合と人の移動 — 展望と課題

場所：上智大学2号館17階 2-1702 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町7-1

お申し込みはこちらまで：IDE-JETRO (<http://www.ide.go.jp/Japanese/Event/Sympo/131213.html>)

PROGRAMME

第1部 **SESSION 1** **SESSION 2**

欧州統合の再評価

—高度人材をはじめとする
多様な人の移動とのかかわりから

欧州統合を人の移動とのかかわりから問い直すことで、人の移動に関する諸政策がEUの経済パフォーマンスにどのように影響を与えているかを探る。「単一市場政策は失敗だったのか？それともまだ起死回生のチャンスは残されているのか？」「欧州統合は、移動する人にとってはいったいどのような意味があるのだろうか？」「EUは世界における高度人材獲得競争に勝利することができるだろうか？」といった様々な観点から欧州統合を再評価する。セッション1では鳥瞰的視点からの検討を行い、セッション2では、人の移動管理のためにEUが域外世界と保とうとしている接点をFTA/EPA等の地域連携とのかかわりにおいて理解する。

第2部 **SESSION 3**

アジアの視点、日本の視点

—EUからの示唆

人の移動と地域統合との関連について、アジアの視点、日本の視点を交えて議論する。「アジアや日本は、EUの経験や反省から何を学ぶことができるだろうか？」「アジアや日本はEUとの高度人材獲得競争にどのように臨めばよいだろうか？」「アジアが実現しうる地域統合の形はいったいどのようなものだろうか？」等の疑問に答えるべく、高度人材をはじめとする労働力の外国からの受け入れがもたらす影響を、経済や安全保障を含む複合的な見地から討論する。

12月13日(金) 13:30～17:30 (同時通訳なし)

開会の辞：滝澤正 上智大学学長

基調報告：WILLIAM BARRIGA (国際移住機関駐日事務所長) "The Different Approaches to Migration"

JAMES F. HOLLIFIELD (Ora Nixon Arnold Professor at Southern Methodist University, Texas, U.S.A.) "Governing Migration"

SESSION 1 高度人材・ビジネスパーソン・生活者の移動と欧州統合 (15:00～17:30)

報告：安藤研一 (静岡大学人文社会科学部教授) 「EUにおける労働と資本の国際移動」

須網隆夫 (早稲田大学大学院法務研究科教授) 「EUにおける弁護士の自由移動—高等技能人材の移動の例—」

中村民雄 (早稲田大学法学学術院教授) 「移動する人とEU市民権—経済活動と無関係の人の域内移動と居住の権利保障」

植田隆子 (国際基督教大学教養学部教授) 「外的・軍事的脅威が激減したEU圏における安全保障政策 - 域内治安と安全保障問題の連結」

司会・討論：岡部みどり (上智大学法学部准教授)

12月14日(土) 10:00～17:30 (同時通訳付き)

SESSION 2 EUの移民外交-FTA/EPAと外国人労働力受け入れ (10:00～12:30)

報告：PAOLO M. COSSU, (General Secretariat of the Council of the European Union, Directorate General H - Justice and Home Affairs, - Directorate I - Asylum and Immigration), "The EU External Policy on Migration and Asylum"

経済産業省「ASEANにおける人の移動と経済統合 (仮題)」

岡部みどり (上智大学法学部准教授) 「外交政策としての出入国管理—EUの対外交渉への「人の移動」章の組み入れ状況」

石川知子 (早稲田大学高等研究所・助教) 「外国投資と入国・滞在管理—日・EU経済連携協定への示唆」

司会・討論：渡邊頼純 (慶應大学総合政策学部教授)

SESSION 3 アジアにおける地域統合と人の移動—展望と課題 (13:30～17:30)

報告：法務省/経済産業省「高度人材外国人のポイント制の実態と評価」(仮題)

山田美和 (アジア経済研究所新領域研究センター法・制度研究グループ長) 「アジアにおける労働者の移動—法制度調整の観点から」

梅崎創 (アジア経済研究所新領域研究センター経済統合研究グループ長) 「ASEAN経済共同体における人の移動」

渡邊頼純 (慶応大学総合政策学部教授) 「TPPと人の移動」(仮題)

菊池努 (青山学院大学教授) 「APECにおけるビジネスマンの移動と単純労働者の移動の実態」(仮題)

GABRIELE VOGT, (Professor, Asian and African Institute, Hamburg University), "Health-Caregivers on the Global Labor Market: A Comparative Study of Japan's EPA and Germany's Triple Win"

司会・討論：須網隆夫 (早稲田大学大学院法務研究科教授)

懇親会：18:00～20:00 上智大学2号館5階